

## 今冬の電力需給実績について

平成29年3月22日  
北陸電力株式会社

当社は、今冬の北陸エリアにおける電力需給実績について取りまとめましたので、お知らせいたします。

当社は、志賀原子力発電所の運転停止が継続する厳しい需給状況の中、安定供給の確保に努めてまいりました。

今冬は、1月中旬から2月中旬にかけて気温が低下し、暖房需要が増加したことなどから、6年ぶりに冬季最大電力を更新しました。

[1月24日(火) 515万kW、前回記録は2011年1月20日(木) 506万kW]

このような状況の中、供給力確保に努めたことや電源設備に大きなトラブルがなかったこと、お客さまによる節電が定着したことなどにより、安定した電気をお届けすることができました。

今後も気温影響や大型電源のトラブルなどの不確定要素を考慮すると、厳しい需給状況となるため、当社としては電気設備の保守点検を確実に実施する等、引き続き電力の安定供給に努めてまいります。

お客さまにおかれましては、引き続き電気の効率的なご使用にご協力をお願い申し上げます。

以上

別紙：今冬の北陸エリア電力需給実績の概要

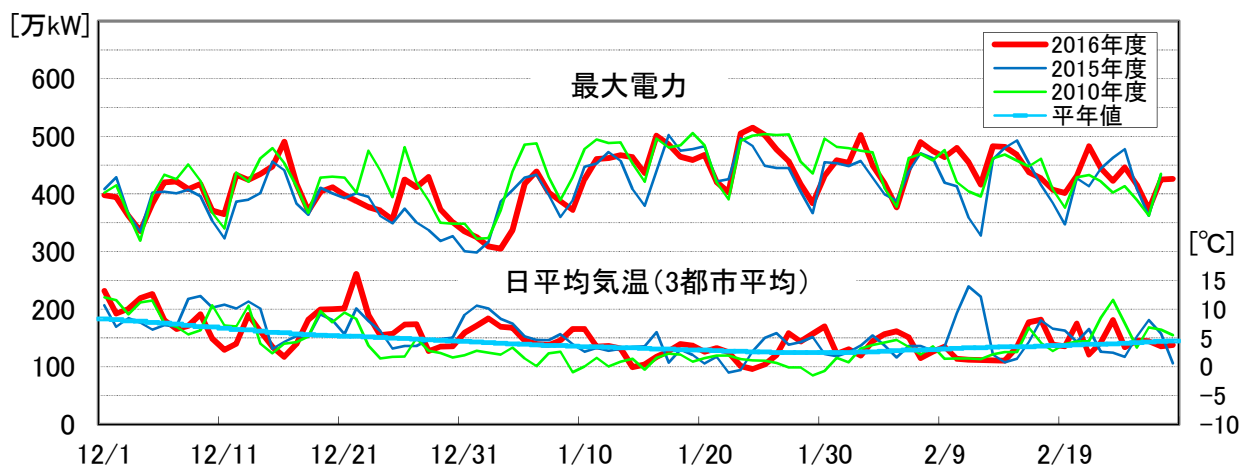
## 今冬の北陸エリア電力需給実績の概要

### 1. 今冬の北陸エリア電力需給バランス(送電端)

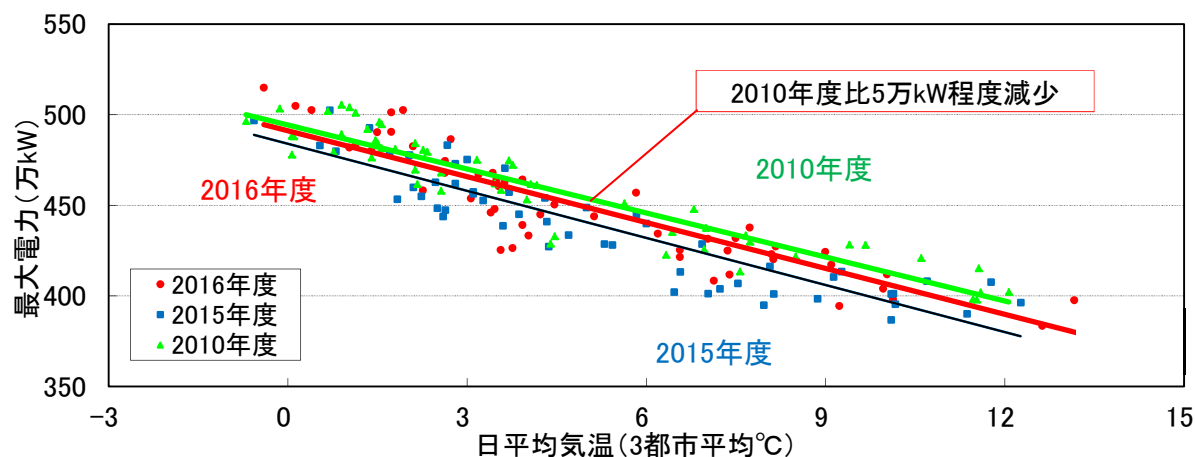
	最大電力発生日 1/24(火)実績	厳寒(2011年度並み気温)想定	
		1月	2月
供給力	564万kW	569万kW	558万kW
最大電力※	515万kW	515万kW	515万kW
予備力	49万kW	54万kW	43万kW
予備率	9.6%	10.5%	8.3%

※・想定には、節電による減少分(▲10万kW)および厳寒による増加分(+13万kW)を織込み  
・実績については、一部推計値を含む

### 2. 最大電力と気温の推移



### 3. 過年度との最大電力比較 (12~2月平日)



### 4. 過年度との気温比較 (富山・金沢・福井の3都市平均)

	実績				H2016年度一過年度比較		
	2016年度	2015年度	2010年度	平年値	2015年度比	2010年度比	平年比
12月	7.4	7.6	6.6	6.1	▲ 0.2	0.8	1.3
1月	3.8	4.3	1.2	3.2	▲ 0.5	2.7	0.6
2月	3.9	4.7	4.0	3.5	▲ 0.8	▲ 0.1	0.4
期間平均	5.1	5.5	3.9	4.3	▲ 0.5	1.2	0.8

(注) 四捨五入により合計が一致しない場合がある。